

ウエストランドゴム紹介



<http://www.technoroll.co.jp>

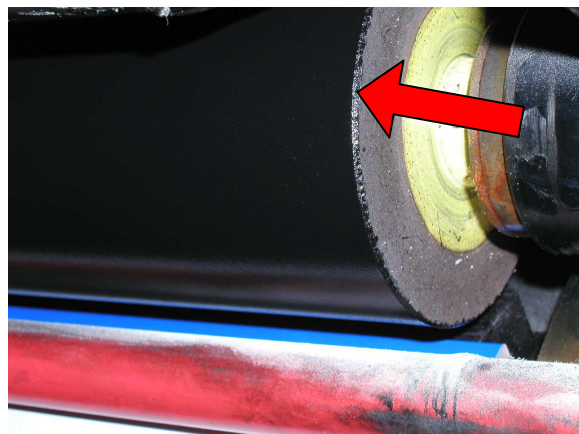
水棒材質

ヴェロアクア25・・・調量専用材質・・・ノンアルコール・低濃度アルコール印刷用・・・赤色
ヴェロダンプ・・・調量・水着材質・・・低濃度から高濃度アルコール印刷用材質・・・グレー
ヴェロダール・・・水着専用材質・・・スリップタイプ専用水着用材質・・・・・・・・・・・・・黒色

インキローラ材質

ヴェログラフ・・・インキローラ用材質・・・油性用ローラ材質で高速回転対応・・・黒色
ヴェロニュース・・・オフリン・新聞輪転用材質・・・高速オフリン用新材質・・・・・・・・・・・・・黒色

ヴェログラフの特徴は両サイドに
インキが溜まらない



- インキ使用量15%～20%削減との声も多数あり。
- ローラハゲが発生し難い。
- 転移性が良くFMスクリーン(高細線印刷)に最適
- ハイデルベルグ社標準材質

ヴェロシリーズの使用報告

・ インキ使用量17%削減との 報告書

浜松大日本インキ販売(株)殿

ヴェロシリーズ導入前後比較

導入前年に比べて導入後

通し枚数 113%

インキ出荷量 96%

大幅なコストダウンに成功

中部印刷㈱オフリン工場の現状報告

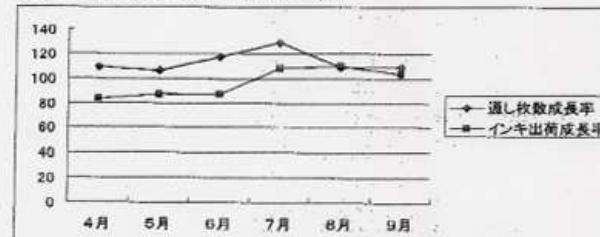
1年半程前、他社からテクノローラーに切り替えをしてもらい、約半年前から全網テクノを装着しています。当初は責任者やオペレーターも何となく良くなった位しか反応はなく様子を見てもらっていましたが、最近になって通し枚数の成長率が、著しく上がっているのに対し、インキの出荷率は前年を下回るといった結果が顕著に見られるようになりました。(表1参照)印刷機の側面から見ると絵柄面積も多少影響しているのかもしれませんが、生産効率が上がっている事から推測しても色むらが少なく、ブランケットの洗浄回数が減るなどして、安定した回転数で機械も止める回数も減ったのではないかと思います。

インキの出荷成長率から見ても表の通り、中部印刷さんの成長に比べ本来なら同じような成長率であるはずが、逆に前年を割り込む結果が出ており、これはインキの過剰乳化が改善され、ローラーの転移率も良くなっているのではないかと推測されます。

今回の結果は数字で出すと明らかに装着前との違いが出て、中部印刷担当者も驚いていましたが、このような統計を出さない限り、オペレーターの反応も枚葉と違い、あまり体で感じる程の決定的な変化は見られないそうです。又、機械が止まらなくなった原因はヒッキースイーパーを装着した影響もかなりあると絶賛していました。この報告はまだ半年のデータしかありませんし、推測の範囲でもありますので、今後も中部印刷さんに同行して頂き、調査する必要があると思います。

インキを販売している我々としては、今回の結果について両手を挙げて喜べませんが、得意先に対しては、かなりメリットが出る事だと思います。得意先に喜んでもらうことは勿論、インキの需要が横ばい傾向の中、ローラーの新規拡張も重要だと考えており、今後も積極的に紹介していきますので、同行訪問などのフォローの強化を今まで以上にお願い致します。

表1) 2006年度4月～9月(前年対比)



通し枚数半年平均成長率 113% インキ出荷半年平均成長率 96%

4A~9Aa

ヴェロニュース情報

TEC

- **ヴェロニュース使用報告書**

- 北陸W社 M課長談

- 機種 三菱リソピア750

- 現状:

印刷物でハーフが多く他社製ローラでは3ヶ月で筆れ発生MAX使用期間は4ヶ月であった。

- **ヴェロニュース2胴でテスト結果:**

8ヶ月使用で筆れもなく全く問題がない、又インキミストも大幅に軽減出来たとの事から正式に3ライン24胴を変更する事に決定しました。

更にインキ使用量を測定して頂き削減効果があれば全胴をヴェロニュースにと約束貰う

- **ヴェロニュース使用報告書**

- 関東D社 久喜工場

- 機種 小森システム40

- 現状:

呼出ローラの両サイドが筆れてボロボロになり、使用期間 2ヶ月がMAXであった。



ヴェロニュース2本テスト結果:

6ヶ月使用出来た。3倍以上の寿命を確認できた事から全胴の呼出をヴェロニュースに決定する。

- 更に寿命が長いのでインキローラ全てに採用予定。